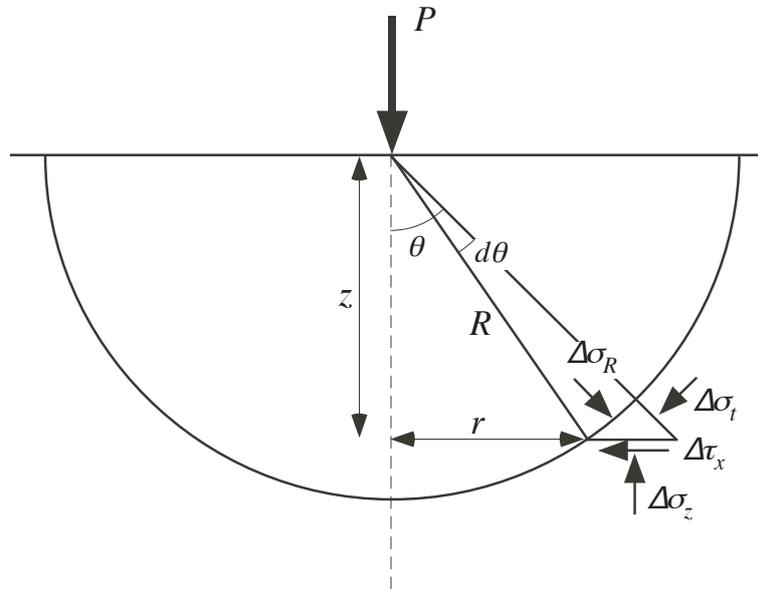


地盤内応力

まず、図のように、点荷重 P が地盤表面に载荷されており、半径 R の円弧上の点における応力を考える。



このとき、 $\Delta\sigma_R$ は、まず斜め方向に载荷されるため $\cos\theta$ 分応力が減り、さらに半径 R^2 に比例して減少すると考えられる。そこで比例係数 k を導入し、 $\Delta\sigma_R$ を式で表すと、以下のようなになる。

$$\Delta\sigma_R = \frac{kP \cos\theta}{R^2} \quad (1)$$

次に、比例係数 k を力の釣り合いを考えることによって導く。

まず、円弧上において作用する $\Delta\sigma_R$ の z 成分 $\Delta\sigma_R \cos\theta$ を 0 から $\frac{\pi}{2}$ まで微小面積で積分すると P と等しくなる。

$$\begin{aligned} P &= \int_0^{\frac{\pi}{2}} \Delta\sigma_R \cos\theta dA \\ &= \int_0^{\frac{\pi}{2}} \Delta\sigma_R \cos\theta \cdot 2\pi r \cdot R d\theta \\ &= \int_0^{\frac{\pi}{2}} \Delta\sigma_R \cos\theta \cdot 2\pi R \sin\theta \cdot R d\theta \end{aligned} \quad (2)$$

なお、 dA は上から見た場合、半径 r の回りの微小面積なので、 $dA = 2\pi r R d\theta$ となり、 $r = R \sin\theta$ より、 $dA = 2\pi R \sin\theta R d\theta$ である。

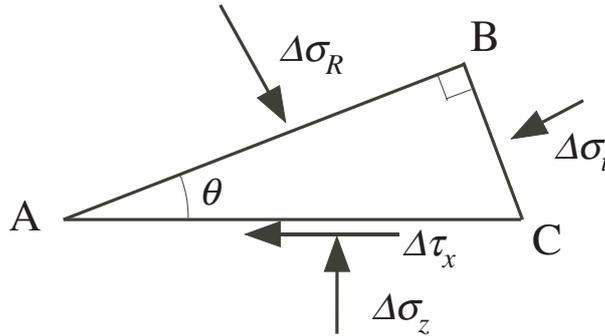
この式に式 (1) の $\Delta\sigma_R$ を代入すると、

$$\begin{aligned}
P &= \int_0^{\frac{\pi}{2}} \frac{kP \cos \theta}{R^2} \cos \theta \cdot 2\pi R \sin \theta \cdot R d\theta \\
&= 2\pi kP \int_0^{\frac{\pi}{2}} \cos^2 \theta \cdot \sin \theta \cdot d\theta \\
&= 2\pi kP \int_0^{\frac{\pi}{2}} (\sin \theta - \sin^3 \theta) d\theta \\
&= 2\pi kP \int_0^{\frac{\pi}{2}} \left(\sin \theta - \frac{3}{4} \sin \theta + \frac{1}{4} \sin 3\theta \right) d\theta \\
&= 2\pi kP \left[-\cos \theta + \frac{3}{4} \cos \theta - \frac{1}{12} \cos 3\theta \right]_0^{\frac{\pi}{2}} \\
&= \frac{2\pi kP}{3}
\end{aligned} \tag{3}$$

したがって、 $k = \frac{3}{2\pi}$ となり、

$$\Delta\sigma_R = \frac{3P \cos \theta}{2\pi R^2} \tag{4}$$

一方下の図は、半径 R の円弧上の微小面積における応力を模式化したものである。 $\Delta\sigma_R$ と $\Delta\sigma_z$ の関係を式で表す。



$\Delta\sigma_R$ の Z 軸成分の大きさ $\Delta\sigma_R \cos \theta$ は、さらに辺の長さの比に従って減少したものが、 $\Delta\sigma_z$ となる。

$$\Delta\sigma_z = \frac{AB}{AC} \Delta\sigma_R \cos \theta \tag{5}$$

そして、 $AB = AC \cos \theta$ なので、

$$\Delta\sigma_z = \Delta\sigma_R \cos^2 \theta \tag{6}$$

$$\Delta\sigma_R = \frac{\Delta\sigma_z}{\cos^2 \theta} \tag{7}$$

これを先の式 (4) に代入すると

$$\frac{\Delta\sigma_z}{\cos^2\theta} = \frac{3P \cos\theta}{2\pi R^2} \quad (8)$$

$$\Delta\sigma_z = \frac{3P \cos^3\theta}{2\pi R^2} \quad (9)$$

ここで, $\cos\theta = \frac{z}{R}$ より $\frac{1}{R} = \frac{\cos\theta}{z}$ なので

$$\Delta\sigma_z = \frac{3P(\cos^3\theta)z^2}{2\pi R^2 z^2} = \frac{3P \cos^5\theta}{2\pi z^2} \quad (10)$$